

福生市教育振興基本計画第2次

1 計画の基本的な考え方(第1章)

- 本計画は、教育基本法第17条第2項に規定する「当該地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画」と位置付けるものです。
- 令和2年度からの10年間で福生市教育委員会が目指す教育目標と基本方針を掲げ、その実現に向けて令和2年度から令和6年度までの前期5年間で取り組むべき主な施策を示すものです。
- 福生市総合計画における教育に関する分野別計画としても位置付けられています。
- これまでの「教育振興基本計画」と「生涯学習推進計画」の一体化を図った福生市教育委員会の権限に属する事務についての方針を示す計画です。
- 福生市教育委員会では、平成25年7月に設置した「ふっさっ子未来会議」において、学校と関係機関が連携して魅力ある教育施策を実現するための協議を行い、6つの未来提言を取りまとめました。本計画においても、その提言内容や提言に基づく諸計画の内容を踏まえています。
- 策定に当たり、庁内組織となる「福生市教育振興基本計画策定委員会」及び「学校教育分野・生涯学習分野作業部会」を設置し、検討を重ねるとともに、関係機関や団体へアンケートやヒアリングを実施し策定しました。また、既存の調査結果を積極的に活用しました。
- 5年間に於いて、着実に計画を推進していくために、本計画に基づき3年を計画期間とする福生市教育振興基本計画実施計画(推進プラン)を毎年度策定して、主要事業の設定を行い、その翌年度には、実施済みの施策事業に対する外部評価者による点検・評価を行うことで、PDCAサイクルを構成します。

2 計画策定の背景(第2章)

教育を取り巻く社会情勢や毎年の点検・評価における外部評価者からの意見を踏まえ、新計画の策定に向け現状と課題を明確にしました。前計画の基本方針ごとにまとめた主な内容は次のとおりです。

基本方針1 子どもたちの「生きる力」の育成

基礎的な知識・技能の定着と思考力・判断力・表現力等の向上をさらに推し進めるとともに、就学前から円滑な接続を強化し、データに基づくきめ細やかな指導を充実させ、個を伸ばす教育を充実させることが必要です。

基本方針2 信頼される学校づくりの推進

多くの役割が学校に求められるようになっていくことから、改訂された学習指導要領にある「社会に開かれた教育課程」の実現という理念のもと、家庭や地域の人々とともに子どもを育てていくという視点に立って、地域に根ざした特色ある教育活動を行うことが求められています。

基本方針3 生涯学習社会の推進

人生100年時代を見据え、全ての人が学び直しなど、生涯を通じて自らの人生を設計し活躍することができるよう、公民館や図書館を活用し、必要な知識・技能の習得、知的・人的ネットワークの構築等を推進していくことが必要です。

基本方針4 地域の教育力の向上

家庭・地域・学校が相互に連携・協力することにより、地域で子どもを育てる機運が高まるよう、地域社会との様々な関わりを通じて、子どもたちが安心して活動できる居場所づくりを進め、これからの時代に必要な力や、地域への愛着と誇りを子どもたちに育成する必要があります。

3 目指すべき方向(第2章)

教育目標

福生市教育委員会は、福生市の基本構想として掲げる「人を育み 夢を育む 未来につながるまち ふっさ」を実現するため、今後10年間の目指すべき教育の姿として次の目標を掲げる。

- 子どもたちの「確かな学力」、「豊かな人間性」及び「健康・体力」を基礎とする「生きる力」をはぐくみ、人間性豊かに成長することを願い、互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間社会の持続的な発展に貢献できる人間主体的に学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間を育成する教育を推進する。
- 市民のだれもが、あらゆる機会、あらゆる場所で学び続けることのできる社会の実現を図るため、生涯学習を振興する。
- 教育は、家庭・地域・学校の三者が互いに連携・協力し、責任を果たしてこそ、その成果があがるものとの認識に立って、市民が主体的に参加する地域全体での教育の向上に取り組む社会を目指す。

福生市教育振興基本計画修正後期(平成27年度～令和元年度)における4つの基本方針に基づく実施事業の精査を行い、新計画においては、次の4つの基本方針とその方向を基に様々な施策を設定します。

基本方針1 子どもたちの「生きる力」の育成と個を伸ばす教育の充実

主体的・対話的で深い学びを通して、自ら課題を見つけ解決していく確かな学力を育むとともに、他者への理解や思いやりを育むため、豊かな人間性を育む道徳教育を推進します。あわせて、指導・支援体制の強化を行うとともに、ICT教育や情報活用能力の育成をさらに推進します。

基本方針2 教育施策推進のための環境整備

学校経営改革として学校における組織体制や教員の働き方を見直すとともに、専門家など地域の多様な人材を活用した学校教育を支える取組を推進します。また、子どもたちの質の高い学びの実現と豊かな育ちを支えるため、施設・設備等の計画的な整備を図ります。

基本方針3 生涯を通じた学びによる豊かな地域づくり・人づくり

人生100年時代を迎えるにあたり、生涯にわたって学び、活躍できるように、学習活動や文化・芸術・スポーツ活動等に参加する機会や環境の充実に取り組めます。また、福生市の貴重な歴史遺産を後世に残し、伝えていきます。

基本方針4 地域社会総がかりでの教育の推進

持続可能な地域づくりを目指して、家庭・地域・学校で、連携・協働を推進するための組織的・継続的な仕組みの構築を進めるとともに、子どもたちと他世代の交流を活性化させることで、地域ぐるみで子どもの育ちを支えます。

福生市教育振興基本計画第2次の取り組む施策の方向性(第3章)

〔基本方針〕

〔方向〕

〔推進事業〕

〔指標・目標〕

基本方針1

子どもたちの「生きる力」の育成と個を伸ばす教育の充実

1	確かな学力の向上と学びの基礎・基本の定着	<ul style="list-style-type: none"> ア 新しい時代に求められる資質・能力の育成 イ 就学前教育と小学校教育の一層の円滑な接続 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。」の質問に肯定的な回答をした割合 ● 「幼保小で円滑な接続・連携が図られていると思いますか。」の質問に肯定的な回答をした割合 	<ul style="list-style-type: none"> ● 80% ● 80%
2	豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ア 人権教育の充実 イ 体力向上の推進 ウ 食育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「自分にはよいところがあると思いますか。」の質問に肯定的な回答をした割合 ● 体力テストの体力合計点の平均点において東京都平均を上回る学年の割合 ● 年間の学校給食提供回数に対する地場産物の使用割合 	<ul style="list-style-type: none"> ● 80% ● 男子・女子ともに9/9 ● 58%
3	一人ひとりのニーズに応じた教育機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ア 特別支援教育の充実 イ 不登校児童・生徒への取組 ウ 教育相談の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● 就学支援シートの提出率 	<ul style="list-style-type: none"> ● 8.6%
4	社会の持続的な発展に貢献する力の貢献	<ul style="list-style-type: none"> ア ICT教育の推進・情報活用能力の育成 イ グローバルに活躍する人材の育成 ウ 体験活動やキャリア教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「児童生徒がコンピュータやインターネットなどを活用して、情報を収集したり、目的に応じた情報や信頼できる情報を選択できるように指導する。」の質問に肯定的な回答をした割合 ● 中学校第3学年のCEFR:A1上位(英検3級程度)以上の割合 ● 「人の役に立つ人間になりたいですか。」の質問に肯定的な回答をした割合 	<ul style="list-style-type: none"> ● 70% ● 50% ● 95%

基本方針2

教育施策推進のための環境整備

1	よりよい学校づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ア 持続可能な学校の組織・運営の推進 イ 教師力の強化 ウ 地域とともにある学校づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ● 過当たりの在校時間が60時間以上の教員の割合 ● 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、わかるまで教えてくださっていると思いますか。」の質問に肯定的な回答をした割合 	<ul style="list-style-type: none"> ● 0% ● 90%
2	安全・安心で質の高い教育環境の整備・充実	<ul style="list-style-type: none"> ア 安全・安心な施設環境の整備・充実 イ 学習環境等の整備・充実 ウ 子どもの安全確保の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校の空調設備の更新の実施割合 ● 教育用コンピュータ1台当たりの児童・生徒人数 ● 見守り員の配置により、児童の通学が安全になったと思う保護者の割合 	<ul style="list-style-type: none"> ● 62.5% ● 小・中ともに1人/1台 ● 100%

基本方針3

生涯を通じた学びによる豊かな地域づくり・人づくり

1	生涯学び、活躍できる環境整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> ア だれもが生涯を通じ学ぶことができる機会の充実 イ 学びを地域の発展に活かすことができる環境の整備 ウ 人をはぐくむ読書活動の推進 エ 福生の持続的な発展を支える人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公民館の年間利用者数 ● 図書館の年間利用者数 	<ul style="list-style-type: none"> ● 66,750人 ● 354,000人
2	歴史遺産の保全と文化・スポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> ア 歴史遺産の保全と継承 イ 文化・芸術が花開く豊かな地域づくりの推進 ウ ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民会館の年間利用者数 ● 体育館・屋外体育施設の年間利用者数 	<ul style="list-style-type: none"> ● 181,450人 ● 570,000人

基本方針4

地域社会総がかりでの教育の推進

1	家庭・地域・学校が連携・協働する教育活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ア 放課後児童対策の充実 イ 子どもの安全を守る環境づくりの推進 ウ 地域と学校の連携・協働の仕組みづくり エ 家庭教育への支援の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● ふっさっ子の広場事業のサポーター年間活動人数 ● 通学路見守りボランティアの人数 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1,170人 ● 75人
2	子どもを支え伸ばす教育活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ア 体験・交流の場の充実 イ 関係機関との連携の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 郷土資料室における子ども体験学習年間参加者数 ● 「教育と福祉の連携強化が図られていると思いますか。」の質問に肯定的な回答をした割合 	<ul style="list-style-type: none"> ● 300人 ● 70%